

風格と魅力ある まちなみ形成へ、 市民主体の まちづくりを推進

金沢市は城下町として発展し、戦災を免れたことから今日でも歴史的な建築物やまちなみを多く残しており、個性的で魅力的な都市づくりにとって不可欠な存在となっています。

金沢市においてはすでに「こまちなみ保存区域」をはじめ歴史的な建築物やまちなみの保存に取組み、大きな成果をあげてきました。しかし、それらは限定された地区であり、保存を中心としたものです。保存だけでなく、中心市街地における良好な住まいや店舗・事業所として再生するためのより積極的な取組みや市民関与が必要です。

本研究会は、こうした問題意識のもとに、金澤町家の継承・活用において、風格と魅力あるまちなみの形成の促進および市民主体のまちづくりの推進を図ることを目的として平成17年6月に発足いたしました（平成20年2月NPO法人化）。こうした主旨に賛同いただき、ぜひ研究会に参加して一緒に町家の継承・活用に取組んでいただければと願っている次第です。

特定非営利活動法人 金澤町家研究会
理事長 川上 光彦

町家の継承・活用の促進に関する事業

金沢市等と連携し、金澤町家の流通促進を図る取り組みを行います。また、当研究会へ寄付された町家の修復を行い、金澤町家の活用を促します。



金澤町家流通コーディネーター事業の体系

「金澤町家流通
コーディネーター事業」
当研究会がユーザー（町家購入・賃貸希望者）とオーナー（町家所有者）の仲介役となり、相互のご要望に合わせたマッチングで、町家活用の促進を図ります。

町家の調査事業

金沢市や大学等研究機関との連携により、町家に関する学術的な調査研究を行います。また、「優良金澤町家」の認定を行います。



「優良金澤町家」表示プレート
真鍮製（90mm×90mm、厚さ5mm）
のプレートにムシロクショウで表面処理を施し、金箔で仕上げた「金澤町家」の文字が浮き出る斬新なデザイン。優良町家の玄関先などに、このプレートが表示されています。
デザイン・制作協力：金沢美術工芸大学

町家修復のための研修事業

町家の継承や担い手育成のためのワークショップや市民講座等を企画・実施します。

町家を活用した交流事業

「町家巡遊－ひと・わざ・暮らしの町家展－」では、ふだん触れる機会の少ない町家の素晴らしさを体感できる企画を提供し、住まい手の方々への継承・再生・活用の支援情報提供を行います。



「町家巡遊」イベントの様子



「金澤町家巡遊
ショッピングマップ」
町家を素敵に活用されている個性的なお店を紹介しているガイドマップです。町家ショップ・観光案内所等で配布しています。

町家の修復相談事業

町家の修復に関する相談会を実施したり、必要に応じて関連団体の専門スタッフの協力も得ながら、ご相談に対応します。

情報発信事業

「町家だより」の発行やホームページ等により研究会の取り組みについて情報を発信します。



町家だより